

令和6年度

事業計画

社会福祉法人 初穂会

朽木小規模特別養護老人ホームやまゆりの里
地域密着型小規模特別養護老人ホームやまゆりの里
小規模 やまゆりの里ショートステイ
地域密着型 ショートステイやまゆりの里
朽木デイサービスセンター
朽木居宅介護支援センター

やまゆりの里

部門別事業実施計画

令和6年度

(あけぼのユニット 部門)

①事業実施計画

入居者の尊厳保持を基本に、個々に沿った温かいケアの提供。

具体的な実施内容

集団生活の中でも個々のペースに合わせた援助を心掛け、関りなどを通してケーズ記録申し送り等で共有していき、それぞれの体調、A.D.Lに沿った生活を提供していく。
月に一度ユニット会議を行い、利用者状況の共有と更新、問題点をあげて素早く改善していく。
海外実習生に分かりやすいようにコミュニケーションをとつて申し送りをしていく。

②事業実施計画

入居者が美しい所で、安心して楽しく暮らせる環境を整えていく。

具体的な実施内容

居室、ホールの整理整頓、掃除、その方らしい居室のレイアウトを実施していく。
利用者の安全を意識して居室、ベッド、トイレ、ホール環境を随時見直していく。
時期に合った装飾をしながら、季節行事に参加していただき 1年を通じて月日を感じただけるように過ごしていただく。

部門別事業実施計画

令和6年度

(ひだまり 部門)

①事業実施計画

利用者の気持ちに寄り添い、相手の立場に立って「して欲しいケア」を提供できるようになります。

具体的な実施内容

- ・「笑顔・言葉遣い・まなざし・思いやり・聴く」姿勢を皆が意識し利用者個々の思いを尊重した暖かな関わりを持つよう努める。
- ・利用者の日々の関わりを大切にしながらニーズ、状態変化の把握に努め、異常時の早期対応に繋げる。

②事業実施計画

個々の職員を活かせる職場環境の構築

具体的な実施内容

- ・会議等を通して相互啓発、意見交換を図り、サービスの質の向上や職員負担の軽減に職員全体で取り組む。
- ・技能実習生・特定技能実習生さんと話し合いストレスのない職場を創り上げる。
- ・職場に関わる全ての人が互いを思いやり、連携、協力体制を構築し「なんでも話せる、聞ける、やってみる」雰囲気の中で仕事ができる環境を目指す。

部門別事業実施計画

令和6年度

(フードサービス係・やまゆりの里)

①事業実施計画

『安全で美味しい・喜んで頂ける食事』の食事サービスの提供

具体的な実施内容

- ・他職種含め職員間での情報共有を行い、ご利用者様それぞれの状態に応じた適切な形態の食事を提供する。

- ・食品衛生法改正によるHACCP制度化（義務化）に向けた衛生管理計画を実施し、衛生管理記録を適切に行う。

- ・食品温度管理記録表の記入の方を統一する為に、記入マニュアルの見直し

②事業実施計画

厨房業務・衛生管理の標準化

具体的な実施内容

- ・給食業務マニュアルの隨時改定と定期的な見直しをする。
- ・感染症（ノロウイルス・新型コロナウイルス）マニュアルの改正と誰もが対応できるような体制作り。
- ・新しい業務の助言、実践（調理作業）

部門別事業実施計画

令和6年度

(医務部門)

①事業実施計画

利用者が安心して穏やかに生活できるよう健康管理を行う

具体的な実施内容

- ・利用者の異常の早期発見に努め、医療機関と連携を行い早期治療・重症化を防ぐ
- ・感染症の予防対策強化（手洗い・標準予防策指導と実施 ワクチン接種の実施）
- ・申し送りやカンファレンス等を通して専門性を活かした視点で意見や助言を行う
- ・月1回の医務会議を行い、情報交換・意見交換を行いケアの一統を図る

②事業実施計画

終末期を迎える利用者様や家族に寄り添い、安らかな最期が迎えられるように、他職種と共に支援する。

具体的な実施内容

- ・利用者の状態変化を見逃さず、主治医・家族に伝えタイミングよく終末期の方向性が決定できるように支援する
- ・終末期の利用者と家族の気持ちに寄り添い、傾聴・苦痛の緩和・不安を和らげるよう支援する。
- ・他職種と連携して食事の工夫や・家族と過ごせる居室の環境づくりや丁寧な生活援助を行う。

部門別事業実施計画（小規模特養）

令和6年度

（介護支援 部門）

①事業実施計画

入所者一人ひとりにあつた暮らしの支援と意思を尊重した
ケアマネジメントを実施する

具体的な実施内容

- ・ご利用者との直接的な関わりを持ち、一人一人の理解を深め、日々の生活をどうしていくかの意向や思いを把握し、サービスの提供に繋げる
- ・定期的や状態変化時にご利用者にとって必要なサービスの質と量を評価し、各関係職と連携を取り、ご利用者の生活の質（QOL）の向上を支援する
- ・ご利用者の代弁者としての役割を担う
- ・常に振り返ることで気づきや学びを得、対人支援職の質を高める
- ・常に家族に対しご利用者の生活状況や状態変化を適切に伝え、信頼を得るように努める。
- ・ケアの質の向上を図るため、サービス提供側に隨時専門職からの助言や指導を受けられる機会を設ける

②事業実施計画

看取りケアの推進

具体的な実施内容

- ・看取り介護の開始時期に計画書に基づき、ご利用者やご家族と十分に話し合ひ、また支えともなり得る身体的、精神的支援に努める
- ・施設での看取りケアにおける課題や反省点を整理し、よりよいケアに繋げるよう関係職とともに取り組む
- ・ご利用者、ご家族、医師と積極的な情報交換（こまめな状態の共有）や意思確認（治療のことなど）を行い、納得いく最期が迎えられるよう支援する

部門別事業実施計画（地域密着型）

令和6年度

（介護支援 部門）

①事業実施計画

入所者一人ひとりにあつた暮らしの支援と意思を尊重した
ケアマネジメントを実施する

具体的な実施内容

- ・ご利用者との直接的な関わりを持ち、一人一人の理解を深め、日々の生活をどうしていいかの意向や思いを把握し、サービスの提供に繋げる
- ・定期的や状態変化時にご利用者にとって必要なサービスの質と量を評価し、各関係職と連携を取り、ご利用者の生活の質（QOL）の向上を支援する
- ・ご利用者の代弁者としての役割を担う
- ・常に振り返ることで気づきや学びを得、対人支援職の質を高める
- ・ご家族に対しご利用者の生活状況や状態変化を適切に伝え、信頼を得るよう努める。
- ・ケアの質の向上を図るため、サービス提供側に隨時専門職からの助言や指導を受けられる機会を設ける

②事業実施計画

看取りケアの推進

具体的な実施内容

- ・看取り介護の開始時期に計画書に基づき、ご利用者やご家族と十分に話し合い、また支えともなり得る身体的、精神的支援に努める
- ・施設での看取りケアにおける課題や反省点を整理し、よりよいケアに繋げるよう関係職とともに取り組む
- ・ご利用者、ご家族、医師と積極的な情報交換（こまめな状態の共有）や意思確認（治療のことなど）を行い、納得いく最期が迎えられるよう支援する

部門別事業実施計画

令和6年度

(居宅部門)

①事業実施計画

朽木の実情に応じた質の高いサービスを提供する

具体的な実施内容

- ・利用者の思いや願いに沿った生活の実現の為に必要な情報収集や分析・統合力のスキルアップをはかり、根拠のあるプランの作成をする。
- ・地域のサービスを活用し、「出来ている事」「出来る事」をプランに落とし込み自信に繋げられるようにする。
- ・二人ケアマネで助け合い、探究心・向上心を持つて仕事に臨み、質の高い事業所を目指す。
- ・利用者に対する感謝の気持ちを忘れず、安心感を持ってもらえるよう接する（じっくり話を聞き受け止め、必要な情報が発信できる）

②事業実施計画

多職種との連携を深め、朽木で安心して暮らせる
ようにする。

具体的な実施内容

- ・地域で暮らす人々（高齢者だけでなく）に関心を寄せ、気軽に話ができる関係づくりに努める。
- ・来訪者に対しての丁寧な対応を心がけ施設と地域の繋がりを意識する。
- ・「地域ケア会議」等に参加し要支援者の情報共有や朽木地域の課題やニーズに対して多職種で検討し積極的に関係各所に働きかける。

部門別事業実施計画

令和6年度

相談支援 部門

小規模特養

① 事業実施計画

ご利用者の一人ひとりの暮らしが、楽しく、生きがいを持つて
そのひとらしい生活が継続できる事を実施する。

具体的な実施内容

- ご利用者の暮らしの中で一人ひとりの人権や尊厳が守られた支援を行い、
楽しく、生き生きとした暮らしが継続できるよう実施する。
- 生活する上で気付きや課題など、各部署との連携を密に情報共有できる
体制を強化、常に問題意識を持つてご利用者の安心、安全した暮らしを提供
できるよう実施する。
- ご利用者の思い、ご家族の思いを汲み取り、『やまゆりの里だからできる
看取りケア』を関係職と連携を密にご家族様と実現できるよう努める。
- 施設稼働率の向上（施設 97%・短期入所 70%を目指値とする）
早期の情報収集につとめ、スマーズな入所、退所の支援を実施する。

② 事業実施計画

明るく活気のある職場環境作りとご利用者、ご家族から
安心、信頼される施設を目指す。

具体的な実施内

- 常に丁寧な言葉使いを心がけ、ご利用からの相談窓口として安心、信頼して
頂けるよう努める。
- 面会時、家族会の開催、行事等を通じて、ご家族、地域とのより良い関係
作りに努め、信頼される施設を目指します。

部門別事業実施計画

令和6年度

相談支援部門

地域密着型特養

① 事業実施計画

ご利用者の一人ひとりの暮らしが、楽しく、生きがいを持つて
そのひとらしい生活が継続できる事を実施する。

具体的な実施内容

- ご利用者の暮らしの中で一人ひとりの人権や尊厳が守られた支援を行い、
楽しく、生き生きとした暮らしが継続できるよう実施する。
- 生活する上で気付きや課題など、各部署との連携を密に情報共有できる
体制を強化、常に問題意識を持ってご利用者の安心、安全した暮らしを提供
できるよう実施する。

- ご利用者の思い、ご家族の思いを汲み取り、『やまゆりの里だからできる
看取りケア』を関係職と連携を密にご家族様と実現できるよう努める。

- 施設稼働率の向上（施設 97%・短期入所 70%を目指値とする）
早期の情報収集につとめ、スマーズな入所、退所の支援を実施する。

② 事業実施計画

明るく活気のある職場環境作りとご利用者、ご家族から
安心、信頼される施設を目指す。

具体的な実施内

- 常に丁寧な言葉使いを心がけ、ご利用からの相談窓口として安心、信頼して
頂けるよう努める。

- 面会時、家族会の開催、行事等を通じて、ご家族、地域とのより良い関係
作りに努め、信頼される施設を目指します。

部門別事業実施計画

令和6年度

(通所介護 部門)

①事業実施計画

安定した利用稼働率を確保する

具体的な実施内容

- ・地域、ケアマネージャー等関係機関との連携を密にとる
- ・利用者の方に楽しく過ごして頂けるよう、季節感のある余暇活動やイベントを提供する
- ・定期的なモニタリングの実施により、利用者の変化を的確に捉え、ニーズに応じた支援の提供に繋げる

②事業実施計画

利用者や職員にとって魅力あるデイの環境作りを進める

具体的な実施内容

- ・部署内の気になる事、改善点を職員間で速やかに共有し、検討でき改善に繋げられる職場風土を構築する
- ・利用者の方とも積極的にコミュニケーションをとり、対話から当人の思いやニーズを引き出しサービスの質向上に繋げられるような関係性を目指す